

# 『向島の豊かな自然と生きものたち』

## 第7回 タガメと仲間達(水辺に棲む甲虫・2)

前回の「ゲンゴウ」の仲間は、水草の茎などに卵を産み、孵化した幼虫は水中で暮らして、成虫になると空を飛べる昆虫に変身できるよ！

今回の「タガメ」の仲間も、ゲンゴウと同じように水辺に棲む昆虫で、空を飛べるんだ！

向島のあちこちに田んぼがたくさんあった頃には、どこにでもタガメの仲間やゲンゴウがあったけど、今はそんな水辺は無くなってしまい…小川やため池が残ってるけどタガメの仲間は姿を消してしまったね。

広島県内でも、タガメは絶滅状態みたいだね。

わいが虫集めを始めた頃は、ゲンゴウは何とか少しは見つけられたけど、大きくなってかさいいタガメは兵庫県まで行ってやっと見つけられたんじゃない！

ものすごく嬉しくておちよっととびあがったね！本当に嬉しくて嬉しくて…ちょうど今から10年前のことじゃの。

全国的にもタガメの仲間は少なくなっているんだよ。

田んぼや水辺があっても、タガメがいないところが多く残っているのはなぜなんだろうね？

今回は向島で見つけたタガメの仲間数種をみんなに見てもらい、これ以上水辺の昆虫が減らない方法を考えてもらいたいと思ってるんじゃない。

生き物にも植物にも、良い環境が続いてくれるようお願いしたいと思います。

花と鳥と昆虫と海辺に遊ぶ  
つるかめクラブ